

100人を超える犠牲者があり、台風10号により岩手県、北海道等に大きな被害がありました。また相模原市の障害者施設の殺傷事件には衝撃を受けました。一方5月26、27日のG7伊勢志摩サミットで、伊勢志摩は世界の人々の耳目を集めました。リオデジヤネイロオリンピックでは史上最高41個のメダルを獲りましたし、大隅良典博士がノーベル賞を受賞したことにより、日本の受賞は3年連続25人目となるなど明るい出来事もありま

トマト・さくらのご利用者・ご家族の皆様には、ご健勝で新しい年をお迎えされたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、イギリスのＥＵからの離脱、トランプ氏の勝利による視界不良の大変動のなか、貧困や難民の増大、テロによる多くの犠牲者の発生、ＴＰＰ、北方領土問題等課題は山積しています。

初春のお慶び申し上げます

社会福祉法人こしば福祉会

理事長 小柴眞治

七

しかし、国は一昨年8月から介護保険サービス利用料の自己負担を、年間収入280万円（夫婦で359万円）以上の人は2割に引き上げました。昨年も遺族・障害年金の従来の非課税年金も加算されました。来年8月から年収383万円以上の人对自己負担は3割に引き上げられ

トマトでも20人程の利用者が既に2割負担の対象となりまし

た。そのほか4月から要支援の人は訪問介護と通所介護（デイサービス）は介護保険から分離して市の地域支援総合事業に移管します。トマトの経営もさらに緊張感をもつて対応する必要があります。

100人を超える犠牲者があり、台風10号により岩手県、北海道等に大きな被害がありました。また相模原市の障害者施設の殺傷事件には衝撃を受けました。一方5月26、27日のG7伊勢

トマトも開業23年が経過しました。隣接して高齢者が低料金で快適にご利用いただけるサービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム「さくら」を両輪として、全職員が「初心忘るべからず」の気持ちでまごころを込めた介護サービスで、ご利用者や地域

られるので、さらに入材の確保、資質の向上が必要あります。超高齢化、核家族化、一人暮らしの高齢者の増加等に対応した、鉄筋コンクリート造りで巨大地震や火災にも耐え得るサービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム「さくら」（45室）

ご利用者、ご家族、地域の皆様、今年もよろしくご指導・ご支援をお願い申し上げます。

常務理事・施設長 小川益司

平成5年介護老人保健施設トマトが開設された当時の介護報酬は医療保険で対応されていました。2000年（平成12年）現在の介護保険制度が発足し、介護保険から支払われるようになりました。

2005年（平成17年）に居住費、食費は原則利用者負担となり、数年前から幾たびか大きな見直しが実施されるなど様々な改革が行われています。利用者の超高齢化とともに介護度の重度化に対応できるケアが求め

きを作り、熱々で食べました。入居者の皆様と共に春夏秋冬の四季をそれぞれに味わうことができ、楽しいひと時を過ごしました。

さて、近年全国的にたくさんある老人ホームが建設され、入居者の確保にしのぎを削っている

とになりました。今後とも職員88名の一人ひとりが、トマトとさくらで働けることに喜びを感じるよう、明るく働きやすい職場づくりに努めます。

陰様で一年目の新春を迎えさせ
ていただきました。私は3人の娘6人の孫と1人の曾孫にめぐ
まれています。今は清いせせら
ぎの小川に浮かぶ小舟に身を委
ね新しい船出をする事が出来ま
した。人生のご縁、そして敬意
する方々との出会いで数々の試

平成29（ふく）年の輝く新年を祝い、ありがとうございます。人生の年輪節目に神秘的に輝く初日の出の思い出は数々あると思います。真っ赤に燃え輝く朝日を全身に浴び、心から叫ぶありがとうの五文字、何と素晴らしい言葉でしょうか。よくぞ日本人として生まれてきてよかつた。心の様に丸く情熱の如く熱い太陽に向かつて深く一礼する姿にぴつたりと合うありがとうの言葉こそ私の理想で、目標とする人生像です。

ご縁があつて一昨年私の喜寿の年にさくらへお世話になりお

も4年が経過しました。これまでも培ってきた深い知識と優れた技術と経験をもつ看護、介護スタッフを配置している施設です。トマトとさくらが連携するところによつてより適切な介護・看護、医療体制が可能となりましたし、入居者にとつてさらにゆとりのある日常生活ができるこ

昨今です。その中で「さくら」らしい心のこもったサービスを提供して、充実したシルバーライフを送つて頂けるよう支援し、「さくら」に入居して良かつたと思つて頂けるよう努めて参ります。

さくらで出会えた ありがとうございます。
的人生 【入居者】 深谷 博

社会福祉法人こしば福祉会
介護老人保健施設
トマト
サービス付き高齢者向け住宅
さくら
三重県津市殿村860-2
電話059-237-5050
FAX059-237-5650
<http://www.tomato.or.jp>



